

協議事項35

部活動の地域移行について

部活動の地域移行について、協議事項として以下のとおり提案する。

令和6年3月12日提出

神戸市教育委員会事務局
事務局長 高田 純

部活動の地域移行について

1. 令和5年度の実施状況

(1) 「合同クラブ活動」実証事業の実施

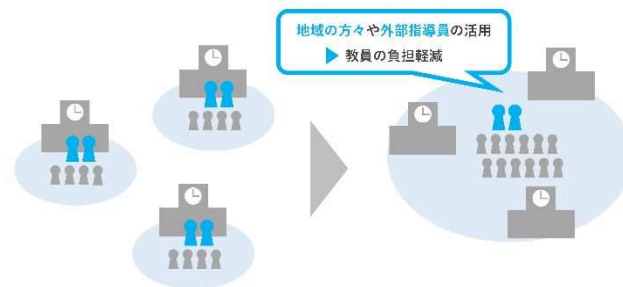
総合型地域スポーツクラブ等が受け皿となって担って頂くための課題を整理することを目的とした実証事業を実施。

〔期 間〕 令和5年9月～令和6年3月

〔場 所〕 垂水区内の中学校5校 13種目

〔内 容〕 ・垂水区内の中学校5校の生徒が集まり「合同クラブ活動」として活動。

- ・地域の指導者に参画していただきながら、どのようにすれば持続可能な活動環境を構築できるのかを検証する。
- ・部活動コーディネーター（事業者委託）が、地域の指導者への働きかけや学校へのつなぎ等を行い、年度末に事業の成果報告と事業スキームを提案する。



- 〔進捗状況〕 9月 ・市ホームページへ取組の紹介動画を掲載
・3年生引退後の新チーム始動にあわせて合同クラブ活動を開始
・部活動コーディネーター（スポーツデータバンク株式会社）を決定
- 10月～ ・垂水区地域スポーツクラブに指導員の登録依頼
- 11月～ ・2つの部活動において地スポ指導員による指導を開始

(2) 部活動の地域移行のあり方検討委員会の開催

令和4年11月から「部活動の地域移行のあり方検討委員会」を開催し、本市におけるこれまでの部活動の取組を検証するとともに、今後の部活動の地域移行のあり方について、有識者等の意見を聞きながら検討を進める。

〔開催実績〕 令和4年度 全3回実施

令和5年度 第1回 令和5年12月6日（水）

本市の現状報告、今後の進め方について意見交換

第2回 令和6年3月4日（月）

今年度の取組報告、来年度以降について意見交換

〔主な意見〕 ・「強制参加」「学校管理下」の意識を変え、地域の文化スポーツ環境を再整備する必要がある。

- ・本市の中学校部活動の方向性について、ロードマップを示す必要がある。